

医療機器メーカーが  
提案する次世代の  
空間除菌消臭装置

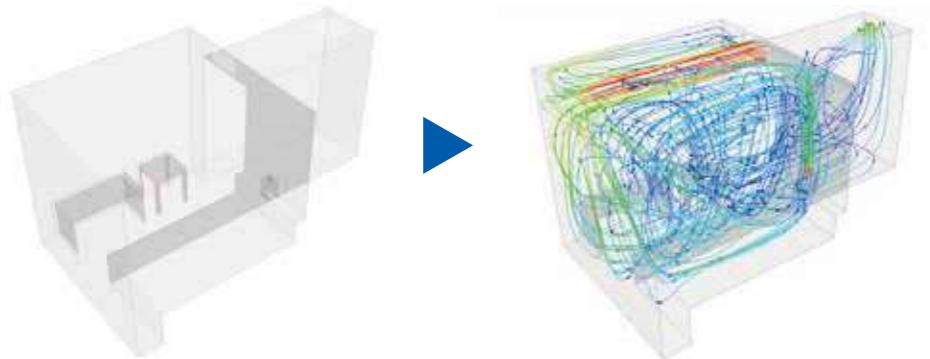


※本製品は医療機器ではありません

## Aeropure® series S

[AN-JS1]

Aeropure® series S 使用時の  
気流解析シミュレーション動画をHPで近日公開



ホテル シングルルーム(約5畳想定)シミュレーション結果画像。

日機装ヘルスケア事業公式サイト  
<https://healthcare.nikkiso.co.jp>



ホテルシングルルームイメージ。  
ベッドのパックプレートの上に  
Aeropure® series Sを設置。

**Aeropure**

Changer

Sep 2021 / Vol.03

日機装株式会社  
〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 恵比寿ガーデンプレイスタワー22階

03-3443-3711(代表)  
<https://www.nikkiso.co.jp>

特別対談  
株式会社Better-U 代表取締役社長ハリー・A・ヒル × 日機装株式会社 中摩貴浩  
ふかひれ専門店 筑紫樓 / 城崎温泉 西村屋  
飲食店・宿泊施設の  
感染対策



新しい『安全・安心』のチェンジャーに／感染対策技術情報誌

## 高い感染対策意識に垣間見る ふかひれ専門店の揺るぎない矜持

都内に4店舗を展開するふかひれ専門店・筑紫樓。

コロナ禍のなかで、休むことなく営業を続けています。

背景にあるのは、お客さまへ心のよりどころを提供するという昔ながらの矜持です。

その想いは、Aeropure®をはじめとする感染対策によって支えられています。

株式会社  
筑紫樓

取締役社長

相川和希様



### 大衆中華料理店から ふかひれ専門店に転身

大ふかひれの姿醤油煮込み、ふかひれの特上スープ、ふかひれの煮込みつけそば…、お品書きには多種多様なふかひれ料理が並びます。筑紫樓は、ふかひれ料理の専門店。1978年、小さな中華料理店としてはじまり、間もなくしてふかひれ専門店に転身しました。取締役社長 相川和希様は、そのいきさつをこう話します。

「ふかひれは高級中国料理の代名詞ですが、当時は一般のお客さまが口にする機会はそれほど多くありませんでした。創業者の岡田久徳は、『ふかひれを気軽に楽しんでほしい』との思いから、独自で宮城県の気仙沼に仕入れ先を確保して、手頃な価格で提供をはじめたんです」

アオザメ、モウカザメ、ヨシキリザメといった複数の品種からお好みのふかひれを選べたり、使用するふかひれのグラム数を指定できたりするサービスもこの店が先駆け。現在は、銀座店をはじめ恵比寿や丸の内など、都内に4店舗を展開しています。

「いずれの店舗もたくさんのお客さまに支えていただいている。とくに銀座店では、お客さまのほとんどが常連。会社の接待や家族のお祝い、デートなど特別な時間を過ごす際にご利用いただく方が多いですね」



### お客さまのために 営業再開を決断

今回のコロナ禍によって、多くの飲食店が休業を余儀なくされました。筑紫樓も例外ではなく、2020年の4、5月は営業を停止していました。

「銀座の街から人波が消えました。まわりの飲食店も軒並み閉めているし、あんな光景は今まで見たことがありませんでした」

感染流行の第一波を乗り越えた同年5月、相川社長は苦渋の決断を迫られます。そのまま休業を続けるか、それとも営業を再開するか――。

「悩みに悩んで、営業再開を決めました。筑紫樓は、お客さまにとって特別な場所。いわば、心のよりどころですから。再開から現在にいたるまで、一度も休業していません」



### Aeropure®導入を 大々的にアピール

営業再開にあたって、入り口に消毒液を設置し、来店者の検温を実施。周囲の飲食店よりもいち早く、感染対策に乗り出します。さらに、各店に計53台のAeropure® series Sを整備。レストランホールや個室をはじめ、トイレや喫煙所にいたるまで、要所要所に設置しています。テーブルに着いたお客さまにはメニュー表とともに、Aeropure®の機能を記した資料もお渡しし、安全性への意識の高さをアピール。

「医療機器メーカーである日機装さんの製品ですから、家電メーカーの空気清浄機とは説得力が違います。お客さまのなかには『この店で知って、私も買ったよ』という方もいらっしゃいますよ」

公式サイトや店内のポスターなどでも感染対策を告知することで、予約キャンセルも減ったそうです。

「いつかコロナも落ちつくだろう、と楽観視している同業者も少なくありません。しかし、飲食業と感染対策は今後も切っても切れない関係になるでしょう。うちだけではなく、業界全体でその意識をもち、みんなでこの状況を乗り越えていきたいですね。そのためには、日機装さんにもAeropure®の宣伝をこれまで以上に頑張ってほしいです(笑)」

不安の多い世の中だからこそ、お客さまに至福のひとときを。今日も変わらず、筑紫樓は丹精込めた料理を提供しています。

## コロナ禍でも伝統は絶やさない 創業160年を誇る老舗旅館の挑戦

西村屋は、国内屈指の温泉地・城崎温泉を代表する旅館です。

創業160年の伝統を重んじながらも、時代のニーズを敏感に捉えて、発展を重ねてきました。

Aeropure®による感染対策もそのひとつ。

コロナ禍という逆境のなか、今求められる宿泊業の在り方を追い求めます。



株式会社  
**西村屋**

代表取締役社長

**西村  
総一郎  
様**



### 城崎温泉を牽引する 創業160年の老舗旅館

兵庫県豊岡市の北部に位置する城崎温泉は、日本屈指の温泉街として知られています。その起源は、さかのぼること1300年、奈良時代の僧・道智上人によって開湯されたまんだら湯がはじまりだと伝えられています。一帯には7つの外湯（共同浴場）が点在しており、行楽シーズンともなると外湯巡りを楽しむ観光客でにぎわいます。

旅館やお土産屋が並ぶ湯の里通りの一角に立つのが、創業160年を誇る旅館・西村屋です。重厚感のある玄関門をくぐると、そこから先は別世界。ロビーの窓辺には絵画を切り取ったような日本庭園が広がり、それを取り囲むように伝統的な客室が展開。まるで、和の様式美をギュッと凝縮したような空間です。

客室で食事を提供するのも伝統のひとつ。テーブルには、松葉ガニや但馬牛、新鮮な魚介などが並びます。

「近年は効率化のため、レストランでお食事を提供する宿泊施設も珍しくありません。西村屋では、お客様にゆっくりとお食事を楽しんでいただけるよう、昔ながらのおもてなしを貫いているんです」

そう話すのは、代表取締役社長 西村総一郎様。城崎温泉の牽引役として、様々な活性化事業に取り組んでいます。「城崎温泉には古くから共存共栄の精神が根づいています。街全体がひとつ

の温泉宿とも評される、その強い連帶感こそ城崎温泉が長く親しまれてきた理由でしょう」

### 本館・姉妹館の客室に Aeropure®132台を設置

そんな城崎温泉にも、コロナ禍が暗い影を落とします。2020年4月、初回の緊急事態宣言が発出された影響で客足が激減。城崎温泉の一斉休業にともない、西村屋も休業に入りました。その期間中から、西村屋は感染対策のさらなる充実を図ります。館内各所に消毒液やアクリル板の設置、中居さんの割烹着の着用、といった対策を講じるとともに、本館と姉妹館の全客室にAeropure®を導入したのです。



「熱海で旅館を営む友人が全客室に導入したと聞き、興味を持ちました。調べてみたら学術機関での試験結果もニュースになっており、これなら間違いないだろう」と。各客室に1台ずつ、計132台のAeropure®を設置しています」

宿泊客のアンケートには「感染対策をしてくれて助かる」との声が寄せられ、接客を行う従業員からも「安心して働ける」との声が挙がっているそうです。

### 新しい技術を取り入れ 古きよき伝統を守る

コロナ禍さえなければ、2030年には世界の海外旅行者数が18億人に達すると予想されていました。今回の非常事態は、インバウンドが好調だった城崎温泉にとって大きな痛手です。

「西村屋でも海外における城崎の認知向上に取り組んできたのですが…。ただ、これで城崎温泉の伸びしろが失われたわけではない。前向きな気持ちは忘れずにいたいですね」

公衆衛生の維持・向上は、ニューノーマルにおけるおもてなしのひとつ。西村屋はこれからも感染対策を徹底します。

「大切なお客様や受け継がれてきた伝統を守るために、変えるべきところは変えていかなくてはなりません。Aeropure®のような新しい技術を搭載した製品も積極的に取り入れていきたいですね」

そう意気込む西村様のまなざしは、西村屋のみならず城崎温泉の未来を真っすぐ見据えています。



日機装株式会社  
メディカル事業本部  
ヘルスケア事業推進部  
部長  
中摩 貴浩

株式会社Better-U  
代表取締役社長  
ハリー・A・ヒル 様

### 特別対談

株式会社Better-U 代表取締役社長 ハリー・A・ヒル様 × 日機装株式会社 中摩貴浩

## ビフォーアフターの先にある製品を! Aeropure®の“開発前夜”を振り返る

日機装が深紫外線LEDを使った空間除菌技術の開発に着手したのは2017年から。

開発チームの背中を押したのは、当時、大手通信販売事業ショップジャパン

(株式会社オークローンマーケティング運営)を手がけていた、ハリー・A・ヒル様でした。

Aeropure®開発のキーマン中摩貴浩とともに、“開発前夜”を振り返ります。(以下敬称略)

### ビフォーアフターの 先を行く製品開発を

—お二人はどのような経緯で出会ったのでしょうか。

中摩:出会ったのは、2017年頃ですね。我々が深紫外線LEDを活用した空間除菌消臭装置の開発を進めようとしていた時期です。

ハリー:その頃、私はオークローンマーケティング社で社長を務めていました。

共通の知り合いが「日機装というメーカーが新技術を使った空間除菌装置を作ろうとしている」と教えてくれて、一度詳しい話を聞いてみたくなったんです。中摩:今までこそ日機装としてAeropure®を大々的にプロモーションしていますが、当時、社内の反応は芳しくありませんでした。空間除菌装置の前例がなかったので躊躇していたのでしょう。それでも私は諦められなくて…。だから、ハリーさんが興味を示してくれたことに大

変驚きました。

忘れもしない、六本木ヒルズの会議室。2週間がかりで作成した資料を携えて、Aeropure®の原型とも言える空間除菌装置をプレゼンテーションしたんです。あのときの期待感や高揚感は、今でも鮮明に覚えていますよ。

—中摩さんからプレゼンを受けていかがでしたか?

ハリー:なつかしいですね。コロナ禍が起こるずっと前の話です。ショップジャ

パンでは、様々な商品を提供してきましたが、当時は空間除菌に強い関心があったんです。花粉症であったり、部屋の臭いであったり、「空間」にまつわる悩みを抱えている消費者は少なくありません。市場には、空間除菌をアピールする製品もあるにはあったのですが、データに根拠がなく効果の疑わしいものばかりでした。

その点、中摩さんのプレゼンは画期的でしたね。深紫外線LEDを開発したノーベル賞受賞者の功績や学術機関との共同研究などにも触れていて、ほかのメーカーとは一味違いました。

中摩:あのときのプレゼンで弾みがついて、空間除菌技術の開発が一気に加速したんですよ。

Aeropure®には、ハリーさんが提唱する「ビフォーアフター」のマーケティング手法も息づいています。例えば、Aeropure®をお部屋に導入すると花粉が以前よりも気にならなくなる。これは一般的な「ビフォーアフター」です。しかし、ハリーさんはその「アフター」の先を意識する。花粉が減ったことによって、睡眠不足が解消されたり、仕事への意欲を取り戻せたり。そこまで消費者に目を向けてこそ、よい製品である、というわけです。



### BtoCの製品展開は わかりやすさが決め手

ハリー:Aeropure®というネーミングもいいですよね。

中摩:プレゼンしたときは、germ shredder(ジャームシュレッダー)でしたね。菌を粉碎する、という意味合いで。

ハリー:germ shredderだと、ややネガティブな印象を受けますね。それに比べて、Aeropure®はわかりやすい! 製品名を読むだけで、消費者はどんな生活が得られるのかイメージできます。ショップジャパン時代は、商品のUSP(Unique Selling Proposition)を如何にして押し出すかを重視していましたが、Aeropure®はそこを上手く表現できています。

中摩:これまでの日機装製品とは毛色の異なる製品名ですが、これもチャレンジだと思い社内に提案してみました。

ハリー:製品の機能や効果はもちろん大切なですが、消費者が一番気にするのは、わかりやすさです。製品を購入したら生活がどう変わるのかを伝えなくてはならない。BtoBのメーカーがBtoCの製品を開発すると、そのことを見失いがちです。

難しい理屈が前に出てしまうと消費者は、購入しません。購入したとしても継続して使うことはないでしょう。機能や効果を担保しつつ、消費者がそれを意識せず、気軽に使える製品を目指すべきです。

中摩:BtoBが主戦場にある日機装ですが、Aeropure®には消費者の意見や要望が散りばめられています。代表的な機能といえば、定期交換不要の光触媒フィルターですかね。

ハリー:とても便利ですよね。消費者もきっと感情を搖さぶられるでしょう。私だったら、交換用フィルターを有料で販売してビジネスにしてしまうのに(笑)。



### ジムの更衣室に Aeropure®を導入

—あの日のプレゼンから4年、ハリーさんはフィットネスジムのUFC GYMも開業しましたね。

ハリー:昨年の4月、このUFC GYMをオープンしました。コロナ禍というバッドタイミングでしたが、会員の方々に支えられながら、なんとかやっていますよ。

中摩:とてもアットホームな雰囲気のジムですね。

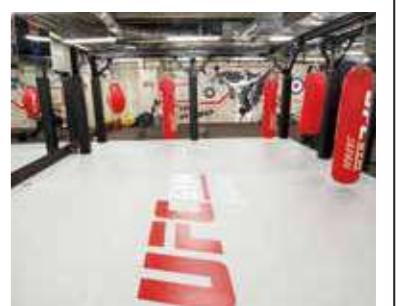
ハリー:会員の内訳を見ると、お子さんのいる40、50代の男女が最も多いですね。お昼の休憩がてらに立ち寄るリモートワーカーも少なくありません。キッズ向けのクラスもあるのでファミリーでも利用できます。

これまで職場近くのジムに通っている方が大多数を占めていましたが、コロナ禍によって状況は変わりました。うちのような地元密着型ジムのニーズがどんどん高まっていくでしょうね。UFC GYMも今後は、フランチャイズ展開して支店を拓げていくつもりです。

—Aeropure®も導入しているそうですね。

ハリー:更衣室に置いたら汗の臭いが減ったとスタッフも喜んでいました。清潔感のある空間づくりはジムには欠かせないので、助かります。

中摩:フィットネスジムやヨガスタジオだけではなく、温泉施設などでもAeropure®は役に立ちます。このようなかたちでハリーさんに恩返しできて大変嬉しく思います。



### UFCジムのオーナーになりませんか

PR

UFCジムは家族で楽しめる豊富なプログラムと英語学習を備えたユニークなサービス&コンセプトのジムです。業務効率を改善するシステムや経験豊富なスタッフによる運営支援など、万全のサポートが受けられます。

UFC GYM [https://app.ufcgym.co.jp/Franchise\\_shiryo](https://app.ufcgym.co.jp/Franchise_shiryo)

